来週のあなた

11.5

もうそろそろ時効なので白状するが、ちょっと前にひどい目にあった。

さる九月二十九日、台風26号が紀伊半島に上陸し、愛知県も風雨圏内に入った日のことである。その三日前、鏡をみていてあごにピンク色の吹出物を発見した。以前災害に関する話で触れたように、あごに赤星（赤いおできを）が現れたら水難に注意。また顔で家相をみる場合、あごは床下にあたる。となると床下浸水心配なわけだが、わが家はマンションの三階。

そして台風到来。事件はその晩起こった。夜半、カーペットがぬれているのに気がつき、びっくりして外を見るとベランダが〝池〟になってしまっていた。

排水口がつまって水が流れていかない。そして行き場を失った水が部屋の中に……。外へ出て何とかしようにも風圧が強くてサッシが開けられない。かくてわが家は水浸しになったのでありました。

さて来週のレジャー運は蠍（さそり）座と魚座が好調。方角は北西が◎。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

10.22

梅宮アンナさんとの交際が始まってから週刊誌やテレビで羽賀研二さんの名前をよくみかける。アンナさんの父親、梅宮辰夫さんが二人の仲に大反対しているせいでこれだけ注目されているのだろうが、売れない?タレントだった彼にとってはある意味で絶好のチャンスであることは間違いない。

しかし、バカのひとつ覚えみたいに〝誠意、誠意〟と連発するのはどうかと思う。はっきり言って羽賀さんにあるのはせいぜい吹けば飛ぶような誠意だろう。人相的にも顔が甘すぎる。そのうえ最近は頬骨（きょうつ）の下部に影がさし肉がげっそり落ちてしまっている。

頬骨は世間的な評判や信用、ほおの肉付きで対人関係が円満か否かを判断することができる。これでは今後もらえるかどうか――。

さて来週の恋愛運は牡牛座と山羊座が好調。オープンな交際が吉。自主性のない恋は方向転換を。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

10.29

先日占いコーナーを訪れたA子さん夫妻。相談内容は家庭運に関してであった。ご夫婦の相性ですかと聞いてみたところ、夫婦仲は非常に円満だが、結婚してから二年経つのにまだ子宝に恵まれないそうで、いつごろ子供ができるか占ってほしいとのこと。

タロットカードで占ってみたところ、〝女帝〟のカードが逆に出てしまった。

これは望まない妊娠はあり得るが、待ち望んでいる場合は当分の間無理なことを示す。しかしA子さんの顔を見ても子宮にあたる人中（鼻の下の溝）はハッキリしていて、真っ直ぐでキズ等もないし、口の輪郭もきれいである。また唇に縦じわが多いのは子だくさんの相で、人相的には問題ナシ。

もし不妊や難産等の場合、人中が明瞭でなかったり横じわ、キズがあることが多い。赤いオデキ等が人中にできたら子宮のトラブルを現す。早めに病院へ行った方が良い。

来週の健康運は双子、天秤、水瓶座が体力充実。元気過ぎて食べ過ぎないように。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

11.12

この間静岡県の東富士市へ出張した時のこと。懇親会の席で隣り合わせたあるご婦人と話をしていた。と、突然「先生のご主人はどんな方ですか?」と聞かれ、正直に「いえ、まだ独身です」と答えた。するとその方はうれしそうに「あーら、ごめんなさい。オッホッホ……」と高笑い。なんだ売れ残りか……ということニュアンスであった。

ところが最近、二十代後半から三十代前半女性の結婚相談が多い。（まさか類が友を呼んでいるわけではないだろうけれど）。占いの結果、当分見通しのない人もいる。

この場合、お勧めしたいのが開運メイクである。例えば、お見合いを成功させたい時――家庭運を呼ぶのはポッチャリ感のあるベース作り、口はやや厚めに、目尻の脇（妻妾宮）には淡いピンクをほかして愛情運アップを。

来週は牡牛座と山羊座が結婚運上昇。カップルの人は将来について語り合うチャンス。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

10.8

今週の初めごろ、朝起きてテレビをつけたら全国の四つ子、五つ子特集をやっていた。ほとんどの家庭がおばあちゃんに育児を手伝ってもらっていたが、夫婦二人だけで頑張っている家族も。泣いたりけんかをしたり画面を見ているだけでも忙しい。中には目の届かない場所へ行かないようにと長さ三尺くらいのひもでくくられている五つ子ちゃんもいた。

母親が排卵誘発剤などを飲んで妊娠すると、双子もしくはそれ以上の子だくさんになりやすいらしいが、無事に出産するだけでも大変なことだろう。

人相学では、人中（鼻の下）と臥蚕（がさん）涙堂（下まぶた）が子宮に相当する。人中は真っ直ぐ明りょうで、きずやほくろ、横しわ等無いものが吉。下まぶたも同様、なおかつ潤いがあれば安心である。

来週の仕事運は獅子、山羊、魚座が活発。忙しくても〝急がば回れ〟が◎。TEL吉。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

10.15

先週末、ある呉服店のイベントで占いコーナーをやった。担当者は四十二歳のA氏。

「おれはずっとついてない。これから運が良くなるかどうか人相をみてほしい」と言っては悪いが確かにツキのなさそうな顔をしている。額は狭く、ミミズがはってるようなシワがいっぱいある（心配性で神経質なことでよくよくしやすい）。眉間も狭く、長い縦じわがあり（神経質でストレスをためやすい）。ほおはこけていて肉付きがなく、あごの先がとがっている（対人関係でトラブルが起こりやすい等）。

しかし最も問題な点はA氏の口癖。ふた言めには「おれはついてない。何をやってもうまくいかない」とのたまうのである。これでは幸運の女神に見放されても致し方ないだろう。

来週の対人運は獅子座と射手座が好調。ただし意地悪な発言は△。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

9.17

この間、テレビで故シンプソン夫人の宝石コレクションが紹介されていた。

ダイヤモンドで作られたヒョウや特別注文のカルティエのネックレス等々。全部で時価六十八億円の宝石類。そのほとんどは、夫君の故ウインザー公からの贈り物。ウインザー公といえば、いわずと知れた英国のエドワード八世のことである。

二度の離婚歴を持つシンプソン夫人と結婚するために王冠を捨てた国王――。まさに世紀の恋の成就だが、シンプソン夫人は決して特別美人ではない。では「王のこころ」にのる人相を考えてみると――。

鼻はやや高めで小鼻の肉付きが良いこと（理想の高さと金運）。口は少し大きめが良い（大き過ぎると自分で稼ぐハメになる）。目も小さめの方が良い（思慮深さ）。

来週のお見合い運は、牡牛座と蠍（さそり）座が好調。玉こしだって夢じゃない。

（占いの玉手箱・慶川　絹）

10.1

最近、眉の手入れに余念がない若い男性が増えてきたように思う。

先日、占いコーナーを訪れた二十代前半のA君は極細の糸すじ眉をしていた。

自分で剃ってるそうで、本人は気に入ってるようだったが、人相学上は甚だよろしくない。決断力に欠ける性質問題も要注意となる。

もう一人、某テレビ局のレポーターS君も眉を剃って人相を悪くしている。

彼の場合は、職業上いたしかたないそうだが、眉尻の部分三分の一が、剃り落とされてしまっている。これでは家族縁も薄く、金運も期待できなくなる。ほかにも健康上の心配等があげられる。

それでは吉相の眉とは――。形が整っていて目より少し長く、薄すぎず濃すぎず、毛並みがそろった光沢を帯びたものをいう。

さて来週の恋愛運、双子座と水瓶座はやや厳しい状況。必要以上に相手を疑う凶。楽天的が吉。

（占いの玉手箱・慶川　絹）